

# 神奈川シニア連合

## 機関紙

# あゆみ

### 2023年9月25日(月) 第100号

■発行 行 神奈川県退職者連合  
 ■発行責任者 東谷裕明  
 ■連絡先 〒231-0023  
 横浜市中区山下町 24-1 連合神奈川内

【TEL】045-211-1133 【FAX】045-201-8866 【E-mail】Senior@rengo.or.jp



第6回幹事会は、永井光夫幹事(神教協)の開会・議長就任のあいさつで開始。鈴木会長は「①今夏は、連日の猛暑と台風や線状降水帯による河川の氾濫など、厳しい状況が続いた。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。②本幹事会では、第32回総会の議案書の作成について意見

交換を行う。会員の結集に向けた2024年度活動方針作成にご協力を」とあいさつ。続いて東谷事務局長から報告された第5回幹事会(7月12日)以降の活動について承認。協議事項では、1. 神奈川シニア連合第32回総会の告示と議案書(案)について。2. 2023年度ボランティア基金の送金について。3. 神奈川シニア連合派遣幹事の変更届についてなどを論議。①総会代議員数、総会役員は、第7回幹事会(10月18日)に提起する。議案書に対する修正意見は、10月10日(火)までに事務局に届ける。③加盟組織・単組で取り組んだ

## 第6回幹事会

## 第32回総会議案書作成など論議

神奈川シニア連合2023年度・第6回幹事会は、9月6日(水)15時00分からワークピア横浜において開催し、第32回総会議案書の作成などについて論議しました。

ボランテニア基金の送金は、10月18日(水)までに送金するなどについて確認しました。

### 「あゆみ100号」発刊に寄せて

「あゆみ」発刊100号おめでとうございます。

「あゆみ」第1号は、神奈川シニア連合結成4年後の1996年1月21日に創刊され、27年経て100号発行の節目を迎えました。

発刊された広報誌は、加入組織との連携、会員への情報提供の目的と役割を充分に果たしてきました。この間作成に携わってきた諸先輩、そして現役の皆さんに心から敬意を表します。私も事務局次長に就任した2007年11月の第16回総会以降係わり、編集委員会での検討や諸先輩の助言、単組時代の経験に基づき作成したことを懐かしく思い出します。当時は、印刷を外注していましたが、2018年度から経費削減の視点から自前での作成に切り替えました。手法・内容は、当初より一段と充実していることに感心しています。

広報活動は、組織運営にとって必要不可欠なものであり、組織運営の活性度のバロメーターともなります。益々厳しくなる高齢者福祉に関する知識、必要な情報周知や組織・会員の連携強化に向け、200号に向けての取り組みを期待しています。



顧問 池田捷治

## 告示

神奈川シニア連合第32回総会を開催する旨を告示します。

- 日時 11月29日(水) 13時00分開会
- 場所 ワークピア横浜
- 議事
  1. 2024年度活動方針(案)について
  2. 2024年度予算(案)について
  3. その他

2023年9月6日

神奈川シニア連合  
 会長 鈴木武男

# 神奈川県、川崎市、横浜市に提出、相模原市は10/3

## 「医療・介護制度等の充実」等に関する要請書



川崎市への提出



神奈川県への提出



横浜市への提出

第4回幹事会(4月12日)において決定した2023年度「医療・介護制度の充実等」に関する要請書は、連合神奈川と各自治体との日程調整を経て8月21日(月)に神奈川県、川崎市、9月6日(水)に横浜市に提出し、相模原市には、10月3日(火)に提出します。

各自治体への要請書提出には、シニア連合五役と連合神奈川・松垣副事務局長、志村政策担当が参加。鈴木会長から「①毎年提出している要請書提出に対し、丁寧な対応

を頂くとともに、日頃の高齢者福祉の充実に向けた取り組みに敬意を表する。②高齢者は、「コロナ禍による外出の自粛、サービス閉鎖などの影響が尾を引く厳しい状況にある。要請書の内容を検討頂き、高齢者福祉の維持・向上に引き続き努力願いたい」と述べ、各自治体の代表者に要請書を手渡しました。

そして、東谷事務局長から要請書に基づき「①改正社会福祉法に基づいた「重層的支援体制整備事業」による生活相談の早期解決へ向

けた努力。②現行の入院時における「身元保証人」制度の見直し・改善などを要請しました。自治体からは「①各要請内容は、検討して高齢者福祉施策実施の参考にしたい。②要請書の各項目への回答は、関係部署と相談し別途行う」との発言がありました。

平和なくして長寿なし

### 安心して暮らせる社会づくり

2023全国高齢者集会は、9月19日(火)東京・文京シビックホールで13時00分から開催されました。神奈川シニア連合からは、鈴木会長をはじめ18人が参加。加盟産別退職者会などからの参加者1500人とともに「高齢者が生き生きと安心して暮らせる社

### 「フードバンクかながわ」事業の推進に支援を

神奈川シニア連合会員の皆様、公益法人「フードバンクかながわ」の事業推進支援に向け、賛助会員への入会や寄付のご協力をお願いします。

1. 賛助会員の期間は、当年4月1日～翌年3月31日迄の1年です。
2. 賛助会員の年間会費は、1,000円以上です。
3. 賛助会員会費も寄付金も優遇税適用となり、所得税・住民税の一部が税控除されます。
4. 賛助会員への入会、寄付の申込みは、神奈川シニア連合事務局(東谷 090-8721-5463)まで連絡願います。

づくり」に向けて頑張り合うことを誓いました。集会は、恒例となっている「創作和太鼓」で開始。主催者代表・人見退職者連合会長のあいさつ、連合、政党代表のあいさつ、野田事務局長の基調報告、内閣府令和5年度「エイジレス・ライフ実践事例及び社



会参加活動例」表彰と続き、評論家・寺島実郎氏の講演を受けた後、集会アピールの採択、「団結頑張り」三唱で終了しました。